

第3次船橋市総合計画基本計画  
パブリックコメント実施時からの主な変更点について

答申案	パブリックコメント実施時
8. 学校教育	
<p>≪1. 現状と課題≫ 【教育内容の充実】</p> <p>➤本市では、学力向上に向けて、学習指導要領を踏まえた授業を推進するとともに、小中英語教育の推進や学校図書館の利活用の促進などに取り組んできました。令和3(2021)年度に実施した全国学力・学習状況調査の結果によると、本市の教科に関する調査結果では、全ての教科で全国平均を上回っており、また、学習習慣や生活習慣に関する調査結果では、家庭での学習時間も全国平均を上回っています。これらを踏まえ、引き続き、自主的な学習活動の奨励などにより子供たちの学力や学習意欲を高めていく必要があります。</p>	<p>≪1. 現状と課題≫ 【教育内容の充実】</p> <p>➤本市では、学力向上に向けて、学習指導要領を踏まえた授業を推進するとともに、小中英語教育の推進や学校図書館の利活用の促進などに取り組んできました。令和元(2019)年度に実施した全国学力・学習状況調査の結果によると、本市の教科に関する調査結果は、小学校の国語が全国平均を若干下回ったものの、他の教科では全て全国平均を上回っており、概ね良好という状況です。一方で、学習習慣や生活習慣に関する調査結果から、家庭での学習時間が短いことなどが明らかになっています。</p>
10. 文化・スポーツ	
<p>≪1. 現状と課題≫</p> <p>➤地域に根ざした伝統芸能や文化財の保護・保存・活用、優れた芸術に接する機会の提供や市民の自主的な文化活動を支援し、個性豊かな市民文化の創造を促進する必要があります。</p> <p>➤本市では、昭和58年に「スポーツ健康都市宣言」を行い、スポーツ振興を推進しており、今後もすべての市民がいつでも、どこでも、気軽にスポーツに親しめるよう、情報提供や環境整備に取り組む必要があります。</p>	<p>≪1. 現状と課題≫</p> <p>➤地域に根ざした伝統芸能や文化財の保護・保存・活用、優れた芸術に接する機会の提供や市民の自主的な文化活動を支援し、個性豊かな市民文化の創造を促進する必要があります。また、すべての市民がいつでも、どこでも、気軽にスポーツに親しめるよう、情報提供や環境整備を推進する必要があります。</p>
18. 農水産業	
<p>≪2. 施策の方向≫ 施策2【流通・販売の強化】 (当施策における主な取り組み)</p> <p>◆ スマート農業や施設・設備の導入支援</p>	<p>≪2. 施策の方向≫ 施策2【流通・販売の強化】 (当施策における主な取り組み)</p> <p>◆ 施設・設備の導入支援</p>

答申案	パブリックコメント実施時
19. 計画的な都市づくり	
<p>《1. 現状と課題》</p> <p>▶本市では、都市計画に関する基本的な方針を定めた「船橋市都市計画マスタープラン」に基づき、交流により発展し便利で住みよい都市、誰もが安全・安心・快適に暮らせる都市、自然と人と産業が調和した都市を目指し、都市づくりに取り組んでいます。</p>	<p>《1. 現状と課題》</p> <p>▶本市では、都市計画に関する基本的な方針を定めるものとして、「船橋市都市計画マスタープラン」を策定し、「交流により発展し便利で住みよい都市づくり」、「誰もが安全・安心・快適に暮らせる都市づくり」、「自然と人と産業が調和した都市づくり」を目標に掲げ、都市づくりに取り組んでいます。</p>
<p>《2. 施策の方向》</p> <p>施策1【持続可能なまちづくり】</p> <p>将来にわたり、まちの利便性や賑わいを維持・充実するため、「船橋市都市計画マスタープラン」に基づいた土地利用の誘導を図るとともに、地域の特性を踏まえた具体的なルールづくりを推進します。</p> <p>(当施策における主な取り組み)</p> <p>◆「立地適正化計画」に基づく都市機能や施設の誘導</p>	<p>《2. 施策の方向》</p> <p>施策1【持続可能なまちづくり】</p> <p>将来にわたり、まちの利便性や賑わいを維持・充実するため、都市機能の誘導区域や誘導施設の設定等を通じて、地域特性に応じた新たなまちづくりを推進します。</p> <p>(当施策における主な取り組み)</p> <p>◆「立地適正化計画」に基づく都市機能や施設の誘導</p>
22. 自然との共生	
<p>《1. 現状と課題》</p> <p>【生物多様性の保全・利用】</p> <p>▶市内の動植物について、～省略～都市化に起因する自然環境への影響が顕在化しています。</p> <p>▶本市では、地域特性を十分に踏まえて、～省略～ふなばし三番瀬環境学習館において市内全小学校を対象とした環境学習等を実施しています。</p> <p>▶三番瀬を含む東京湾では、青潮の発生による魚介類への影響が顕在化しており、三番瀬の自然環境や漁場の保全・再生を図る必要があります。</p>	<p>《1. 現状と課題》</p> <p>【生物多様性の保全・利用】</p> <p>▶市内の動植物について、～省略～都市化に起因する自然環境への影響が顕在化しています。</p> <p>▶本市では、地域特性を十分に踏まえて、～省略～ふなばし三番瀬環境学習館において市内全小学校を対象とした環境学習等を実施しています。</p>
<p>《2. 施策の方向》</p> <p>施策3【生物多様性の保全・利用】</p> <p>生物多様性の保全のため、市内の動植物の生息状況を把握し、自然環境の保全の施策に繋がります。三番瀬については、千葉県や関係自治体と連携し、保全・再生を図りながら、将来的なラムサール条約登録を目指した取り組みを進めます。</p> <p>本市の生物多様性の保全及び持続可能な利用<sup>(注4)</sup>に係る意識を醸成するため、市民・事業者に対して環境に関する情報発信を行うほか、環境保全活動や環境学習等のイベントを実施します。</p>	<p>《2. 施策の方向》</p> <p>施策3【生物多様性の保全・利用】</p> <p>生物多様性の保全のため、市内の動植物の生息状況を把握し、自然環境の保全の施策に繋がります。</p> <p>本市の生物多様性の保全及び持続可能な利用<sup>(注4)</sup>に係る意識を醸成するため、市民・事業者に対して環境に関する情報発信を行うほか、環境保全活動や環境学習等のイベントを実施します。</p>